

フィンテックガーデン

フィンテック・コンテストへの応募の具体例	
応募の具体例	内容コンテストへの応募の具体例
銀行データから売掛金の消し込みを行うシステム	銀行の取引明細データをダウンロードし、各メーカーの請求書システムの売掛金データと付け合わせをし、未回収の売掛金リストを作成する
QRコードを使った領収書システム	領収書に取引内容の詳細を記載したQRコードを印刷する。QRコードが印刷された領収書はスキャナーやスマホで読み取りデータ化できる
物流を管理するシステム	顧客の荷物を出荷から倉庫、配送を管理する。荷物が今どこにあるかをリアルタイムに確認できる
申告や手続きをオンラインで行うシステム	不動産や海外取引、税金などを官公庁へ申告したり諸手続きなどをオンラインで完結する

フィンテックカード（東京都千代田区、義永洋士理事長、03・62260・9525）は、フィンテック（金融とITの融合）システムの開発コンテストを通して、有能なプログラマーや開発者の発掘・育成の支援に乗り出す。第1弾として、30日を締め切りとして、広く中小企業の社員や起業家、学生の参加を呼びかけており、優勝者に60万円など賞金を授与する。一定の条件を満した場合に、ベンチャーキャピタルやクラウドファンディングへの推薦なども支援する。

有能プログラマ一発掘

フィンテック開発コンテスト

中小・起業家・学生に参加呼びかけ

配信する予定。 フィンテックガーデンは、国内のフィンテックデータの共通プラットフォーム（基盤）の実現を目指し、2018年に立ち上げた一般社団法人。応用プログラミングインターフェース（API）などを公開し、開発者やユーチャー企業などが自由に利用できる基盤やデータベースを順次公開していく。

最終審査では3分間にまとめたプログラマム実行動画の発表と、7分間のプレゼンテーションを行い、優勝に60万円、2位に30万円、3位に10万円、入賞に5万円を授与し、表彰する。